

第64回
奈良県連盟大会

実施要項



日本ボーイスカウト奈良県連盟

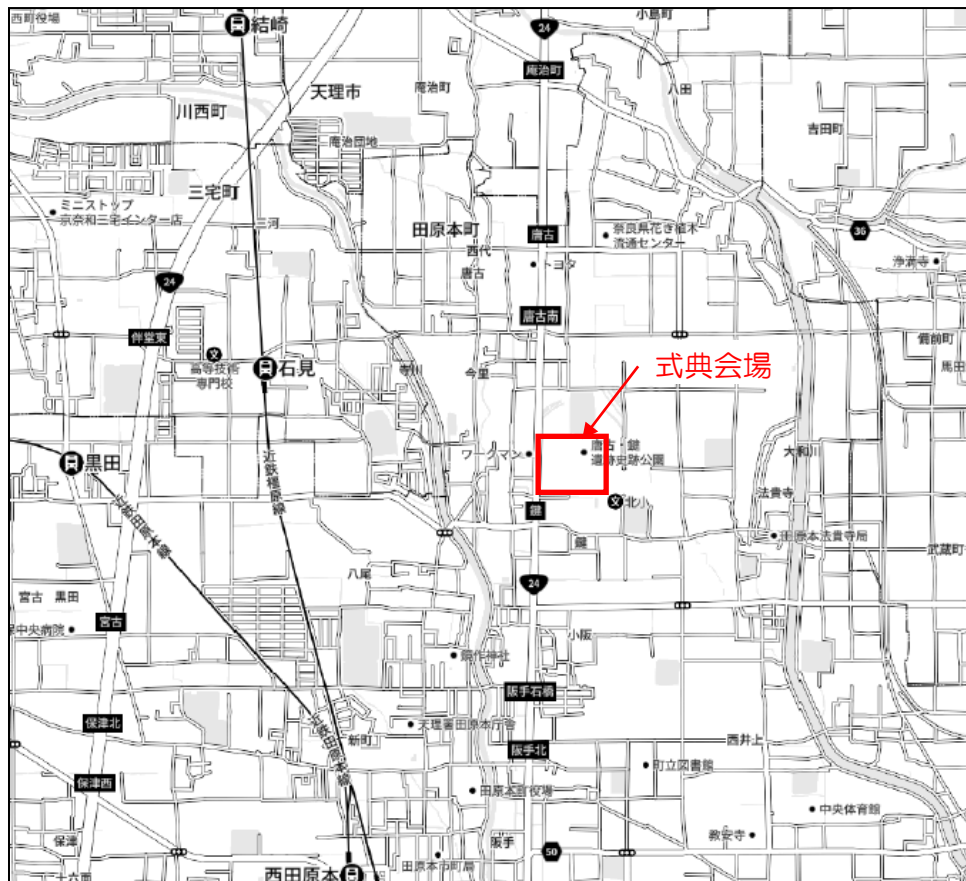
目 次

1. 基 本 実 施 要 項	1~2
2. 式 次 第	3
3. 午 前 プ ロ グ ラ ム	4
(書式) 参加申込書 (事前・当日提出用)	9

第64回 日本ボーイスカウト奈良県連盟大会

1. 基本実施要項

- (1) 目的 毎年県内のスカウトが一堂に会し、相互理解と友好親善を深め、本運動を一層活発に行うことの決意を新たにする。
- (2) 開催日 **令和 3年 4月29日(木祝)**
※雨天中止…雨天が予想される場合は、当日朝7時の段階でスカウト委員長が判断し、事務局・地区委員長を通じて各団に連絡する
- (3) 主催 日本ボーイスカウト奈良県連盟
- (4) 後援 奈良県・田原本町・奈良県教育委員会・田原本町教育委員会
公益財団法人 奈良県ボーイスカウト振興会
- (5) 式典会場 唐古・鍵遺跡史跡公園 生活体験広場
奈良県磯城郡田原本町大字鍵



式典会場位置図

※参加者の駐車場はありません。会場までは公共交通機関でご参加下さい。

(6) 参加費 300円

(7) 参加申込 別紙「事前参加申込書」に必要事項を記入のうえ、県連事務局申し込んでください。参加費は申込締切日までに下記口座にお振込下さい。

申込締切 令和 3年 4月 1日(木) (期日厳守)

取引銀行 南都銀行県庁出張所(普通) 0153199

名 義 にほん 日本ボーイスカウト ならけんれんめい 奈良県連盟 りじちよう 理事長 よしだじんぞう 吉田甚造

注) 振込人名はケンタイカイ団名(12文字以内)でご記入下さい。

注) 未登録者の参加も歓迎しますが、傷害保険等は、各団でご準備下さい。

(8) 持参品

① 地区 地区旗一式

② 団 団号プラカード

③ 隊 隊旗(三脚含む)、班旗、組旗

※隊旗は三脚と共に、10時00分から13時00分までの間に、
舞台前まで持参してください。

④ 個人 弁当、水筒

(9) 参加人数報告(受付)

報告受付 12時30分~13時00分 唐古・鍵遺跡史跡公園 生活体験広場
所定書式に団全体の当日参加人数を記入の上、報告受付場所に報告してください。

(10) 日 程

【午前プログラム】 田原本町の各所

会場周辺ハイキング 9時00分~12時30分

【表彰式】 会場：唐古・鍵遺跡史跡公園 生活体験広場

《写真コンテスト表彰式》 13時20分~13時45分

【式典】 会場：唐古・鍵遺跡史跡公園 生活体験広場

《来賓受付》 13時15分~13時55分

《式典》 14時00分~15時00分

2. 式次第

司会：まほろば地区担当者

- ① 開 式 の 辞
- ② 国 旗 儀 礼
- ③ 国 歌 斉 唱
- ④ 連 盟 歌 斉 唱
- ⑤ 物 故 者 黙 禱
- ⑥ 連 盟 長 挨 拶
- ⑦ スカウト宣言
- ⑧ ご 来 賓 祝 辞
- ⑨ ご 来 賓 の 紹 介
- ⑩ （県連盟感謝章（状）贈呈）
- ⑪ 富士スカウト顕彰
- ⑫ 菊スカウト顕彰
- ⑬ 祝 電 披 露
- ⑭ 理 事 長 挨 拶
- ⑮ 光 の 路 斉 唱
- ⑯ 国 旗 儀 礼
- ⑰ 閉 式 の 辞

- ~~○ 各地区のローバー・ベンチャースカウトから地区旗の旗手3名を選出願います。
旗手は当日午前9時に唐吉・鍵遺跡史跡公園生活体験広場に集合してください。
（儀礼隊の解散により、式典の進行が変わりますので旗手の選出は不要です）~~
- 式典は屋外で行います。参加者は必ず着帽で参加してください。

3. 午前プログラム

以下のマップ等（磯城の里ウォークマップHP より引用）を参考に、各隊でハイキングプログラムを計画してください。（会場到着時刻の目標 12：30）





古代ロマン散策ウォーキング

古代風景と「槍の五千石」の町並みを訪ねて



楼閣と水仙の花がポイントのマンホール

田原本は国史跡に指定された弥生時代の唐古・鍵遺跡に示されるように、歴史の深い奈良のなかでも古くから栄えた町。古代道路下ツ道の名残りである中街道沿いに発展した近世の寺内町や平野氏陣屋のたたずまいを残す町並みを抜け、名所・旧跡をめぐり、歴史ロマン満喫の田原本ウォーキング！

約8km 約2時間 45分

石見駅 9:00

スタート



改札口付近には、あざさの花がたくさんあるよ。いざ、田原本町ウォーキングへ出発！

2 今里の蛇巻き 9:55

●今里杵築神社周辺

本来は、旧暦5月5日の節句の日に行われていた村の男子の行事であった。今里では杵築神社境内において新麦わらで蛇を作り、少年たちがかついで村中を歩く。その後、蛇は杵築神社の南側にある榎の大木に頭を上にして巻きつけられる。そのため「上り龍」「昇り龍」といわれる。



約0.3km (徒歩約2分)

3 今里の浜 10:00

江戸時代には川港があり、倉庫をもつ問屋が建ち並んでいた。「浜」とは港の通称。田原本の荷物を主に扱い、外港として栄えた。鉄道交通の発達とともに廃れた。



約1.7km (徒歩約25分)

約1.2km (徒歩約20分)

約0.5km (徒歩約7分)

1 唐古・鍵遺跡 9:25



日本の弥生時代を代表する遺跡として国史跡に指定されている。国道24号線からも見える唐古池の西側に復元された楼閣が目印。



4 鍵の蛇巻き 10:10



●八坂神社周辺
今里と同じく、本来は旧暦5月5日の節句の行事。鍵では八坂神社境内において新稲わらで大きな頭の蛇を作り、少年たちがかついで村中を歩く。八坂神社の南西、「はったはん」にある木の根元に蛇の頭を置くと、胴体を枝に吊す。そのため「下り龍」「降り龍」と呼ばれる。

約0.3km (徒歩約5分)

5 安養寺 10:20



寛永10年(1633)の創建と伝えられる。所蔵される阿彌陀如来立像は鎌倉時代の仏師である快慶の作で、国の重要文化財に指定されている。拝観は要予約。

約0.6km
(徒歩約7分)

6 鏡作神社 10:35



天照国照日子火明命・石凝姥命・天糠戸命を祭神とする式内社。この地は古代鏡作り集団がいたとされる鏡作郷(「倭名抄」)に比定される。神宝として「三神二獸鏡」が所蔵されている。

約1.4km(徒歩約17分)

7 唐古・鍵考古学ミュージアム 10:55



約1km(徒歩約15分)

田原本青垣生涯学習センター2階にあるミュージアム。唐古・鍵遺跡を中心として、町内の各遺跡から出土した土器や石器・木器など950点を展示。気軽に弥生時代の文化や生活に親しむことができる。

☎0744-34-7100
 ●9:00～17:00(入館は16:30まで)
 ◎毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は閉館、次の平日が休館)、年末年始(12月28日～1月4日)
 ◎大人200円、高校生・大学生100円 ◎あり

8 平野氏陣屋跡 11:15



初代領主の平野権平長泰は、田原本を拝領するも京都伏見にとどまる。田原本に入るのは2代目平野長勝からである。経営をまかしていた教行寺を退去させ、現在の田原本町役場付近に陣屋を築いた。陣屋は残っていないが、町割にその面影を残している。

約0.4km
(徒歩約5分)

9 本誓寺 11:20



2代目領主の平野長勝は、教行寺を退去させた跡地に本誓寺を移転させた。平野氏の菩提所であり、2代目長勝・9代目長発の霊廟が建てられている。

10 浄照寺 11:25

約0.2km(徒歩約1分)



教行寺の跡地に慶安4年(1651)、領主2代目の平野長勝によって創建された大和五箇所御坊。太鼓楼は独立した建物であったが、明治後期に長屋門の上にあげられた。本堂は県の文化財に指定されている。

約0.3km
(徒歩約4分)

11 津島神社 11:35



かつては祇園社と呼ばれていた。領主平野氏の本貫地尾張国津島にある津島社にちなんで、明治2年(1869)に名を津島神社に改めた。

田原本駅へ0.2km(徒歩約3分)

磯城の里 広域MAP



磯城の里
ポイント!

◆ 太子道すじがいみち(筋違道)

飛鳥と法隆寺
を結ぶ最短距離の道が「筋違道」と呼ばれている。斑鳩宮にいた聖徳太子が飛鳥に通うために作られたという伝説のある道。この道は



古代の寺川と飛鳥川の河道にはさまれた自然堤防で、周囲より少し高いこの自然堤防にできた村と村を結ぶ道が連続して成立したものであると考えられる。

(書式)

第64回奈良県連盟大会式典参加申込書

【事前・当日】

令和 年 月 日

奈良県連盟 地区 第 団

記入責任者 _____

事前

各 団 ⇒ 県 連

当日

各 団 ⇒ 会場受付

部門別	スカウト	指導者	一般		合 計
			大人	子供	
BVS					
C S					
B S					
V S					
R S					
団委員					
合 計					

※スカウト・指導者欄には、大会奉仕者も含めてご記入ください

参加章@300円 × 名 = 円

★ お願い 各団で、コピーして当日、式典受付へ提出してください。